



平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 イーピーエス株式会社

コード番号 4282 URL <http://www.eps.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 巖 浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 折橋 秀三

TEL 03-5684-7797

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年9月期第3四半期 | 25,629 | 10.4 | 3,673 | 18.7 | 3,590 | 16.1 | 1,649 | 32.8 |
| 23年9月期第3四半期 | 23,220 | 7.6 | 3,095 | △9.2 | 3,091 | △9.5 | 1,242 | △30.9 |

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 2,084百万円 (44.8%) 23年9月期第3四半期 1,439百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年9月期第3四半期 | 9,224.66 | — |
| 23年9月期第3四半期 | 6,947.47 | 6,936.93 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年9月期第3四半期 | 24,577 | 17,861 | 61.7 |
| 23年9月期 | 23,399 | 16,424 | 59.7 |

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 15,154百万円 23年9月期 13,961百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|----------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年9月期 | — | 1,600.00 | — | 1,900.00 | 3,500.00 |
| 24年9月期 | — | 1,600.00 | — | — | — |
| 24年9月期(予想) | — | — | — | 1,900.00 | 3,500.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 35,070 | 9.5 | 4,824 | 0.4 | 4,795 | 0.1 | 2,255 | 3.9 | 12,612.01 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-----------|----------|-----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年9月期3Q | 180,800 株 | 23年9月期 | 180,800 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年9月期3Q | 1,974 株 | 23年9月期 | 1,974 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年9月期3Q | 178,826 株 | 23年9月期3Q | 178,826 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】P. 5 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 5 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 6 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 6 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 6 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 6 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 7 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 9 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 10 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (4) セグメント情報等 | 11 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |
| 4. 補足情報 | 12 |
| (1) 生産実績 | 12 |
| (2) 受注実績 | 12 |
| (3) 販売実績 | 13 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年10月1日から平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興と復旧、日銀の量的緩和政策等による円高への対処といったプラス要因があるものの、欧州の財政金融問題からくるマーケットの縮小、米国経済の回復基調等の問題、消費税増税問題等からくる不確定な要因により、依然景気の先行きは、予断を許さない状況にあります。

こうした中で当社が属するCRO（医薬品開発業務受託機関）業界及び連結子会社である株式会社イーピーメントを中心として展開しているSMO（治験施設支援機関）業界は、堅調に成長致しました。株式会社ファーマネットワーク等が展開しているCSO（医薬販売受託機関）業界は、アウトソーシング率が4%～5%程度であり、受注環境は安定的ではありませんが、そうした中でも市場は堅調に拡大致しました。またイートリアル株式会社が展開しております医薬・医療系IT業界につきましては、CRO業界及びSMO業界の成長を追い風に堅調に推移しました。

CRO関連事業につきましては、当社を中心に展開しております。

当社個別ベースで見ますと、モニタリング業務につきましては、開発段階の試験及び製造販売後臨床試験共に抗がん剤、糖尿病、高血圧、中枢神経治療薬試験を中心に各プロジェクトは順調に推移しており、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となっております。

データマネジメント業務、統計解析業務、メディカルライティング業務、安全性情報業務、登録・進捗管理業務につきましても、既存プロジェクトの遂行、新規プロジェクトの獲得に傾注致しており、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となっております。

以上の結果、前年同四半期連結累計期間と比較して増収増益となりました。

派遣型CRO業務につきましては、株式会社イーピーメイトが展開しております。当社及び製薬会社を中心に事業展開を図り、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となりましたが、人財確保のための先行投資的費用が発生したために減益となりました。

株式会社SCGは、ジェネリック向けCRO業務と生体試料中の薬物分析業務を得意としており、受注案件の推進と当社グループとのシナジーを追求しつつ新規受注獲得に傾注致しました。

BPOサービスを展開するEMS株式会社は、受注案件の遂行と益新健康科技服務（蘇州）有限公司（設立平成23年10月、益新(中国)有限公司 出資比率60%）への外注を遂行する体制整備に傾注致しました。

海外CRO事業に関しましては、当社のグローバルリサーチカンパニー（事業部）と連携して益新国際医薬科技有限公司を中心に中国その他アジア・パシフィック地域における臨床試験サービスをより実効性のある体制に整備を図り、アジアの受託案件の遂行と新規受託案件の獲得に傾注致しました。

その結果、海外CRO事業の中核である上海日新医薬発展有限公司は、前年同四半期連結累計期間と比較して大幅な増収となり、黒字化となりました。またEPSシンガポールについても前年同期と比較して大幅な増収増益となり、グループ連携効果が出てきております。

中国事業につきましては、中国事業を推進している益新（中国）有限公司は、中国事業本部と連携して創薬業務、ヘルスケア商材を扱うヘルスケア業務の稼働準備を行ってまいりました。また、同社のBPO事業をそのグループ会社である益新健康科技服務（蘇州）有限公司に移管を進めながらBPO事業の受託体制を整備しております。

非臨床業務につきましては、エルエスジー株式会社グループにおいて展開しております。主要な製品である研究用動物の市場において苦戦しておりますが、既存業務における新規案件の受注獲得に傾注し、計画した出荷が順調に進み、代理店収入が増加したことなどにより、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となり、大幅な増益となりました。

その結果、CRO関連事業として連結売上高は16,734百万円（前年同四半期連結累計期間比12.0%増）となり、連結営業利益は2,625百万円（同19.4%増）と増収増益となりました。

SMO関連事業につきましては、株式会社イーピーメントと全面顧問股份有限公司（台湾台北市）において展開しております。

株式会社イーピーメントは、平成24年4月1日に子会社の株式会社エスマディサを吸収合併し、営業体制及びプロジェクト管理体制の強化により、新規受注の獲得の向上と受託案件の遂行の効率化が図られましたが、合併費用及び人財確保等の先行投資的費用により前年同四半期連結累計期間と比較して増収減益となりました。一方、台湾においてSMO関連事業を展開している全面顧問股份有限公司は、当社グループと連携しながら新規案件の獲得に傾注致しました。

その結果、SMO関連事業として連結売上高は4,396百万円（前年同四半期連結累計期間比23.4%増）と大幅な増収となりましたが、連結営業利益は509百万円（同20.8%減）と減益となりました。

CSO関連事業につきましては、株式会社ファーマネットワークと株式会社メディカルラインにおいて展開しております。

株式会社ファーマネットワークは製薬会社における営業・マーケティング業務（MR業務）のアウトソーシングビジネスを展開しており、受注体制の整備を行いつつ、受注案件の確実な遂行と、新規案件の獲得に傾注してまいりました。その結果、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となり、稼働率の改善などにより大幅な増益となりました。

またコールセンターサービス業務、人材派遣及び教育、研修コンサルテーションをビジネス展開しております株式会社メディカルラインは、医薬・医療・ヘルスケアの業界向けDI（医薬品情報管理）業務とヘルスケアサービス業務を中心に新規受注獲得に傾注し、前年同四半期連結累計期間と比較して増収となりました。

その結果、CSO関連事業として連結売上高は 4,487 百万円（前年同四半期連結累計期間比 15.6 %増）と増収となり、連結営業利益は 508 百万円（同 141.3 %増）と大幅な増益となりました。

医薬・医療系IT関連事業につきましては、主にイートライアル株式会社において展開しております。

イートライアル株式会社は、EDC（Electronic Data Capturingの略で、インターネットを利用した臨床試験に関わる電子情報収集システム）を中心に新規案件の受注獲得を推進し、前年同四半期連結累計期間と比較し増収となりましたが、人件費などの増加により減益となっております。

往来軟件（北京）有限公司は、医薬・医療系ITサービスに事業転換を図っております。

また、当関連事業において、主力でありましたオーライソフトウェア株式会社及び青島恒遠天地軟件技術有限公司は、前年第3四半期において事業再編を行い、当社グループ外と致しました。

その結果、医薬・医療系IT関連事業として連結売上高 538 百万円（前年同四半期連結累計期間比 52.8 %減）、連結営業利益は 13 百万円（同 65.9 %減）と大幅な減収減益となりました。

上記のセグメント毎の連結売上高及び連結営業利益は、セグメント間の内部取引を含めて記載しておりますのでそれを控除した結果、当連結売上高は 25,629 百万円（前年同四半期連結累計期間比 10.4 %増）、連結営業利益は 3,673 百万円（同 18.7 %増）、連結経常利益は 3,590 百万円（同 16.1 %増）、連結四半期純利益は 1,649 百万円（同 32.8 %増）と増収増益となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末における総資産は、24,577 百万円と前連結会計年度末から 1,177 百万円増加致しました。

流動資産では、主に現金及び預金が 923 百万円、仕掛品が 271 百万円、その他の流動資産が 289 百万円それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が 972 百万円減少したことなどにより 546 百万円増加して 18,424 百万円となりました。固定資産では、主として有形固定資産が 531 百万円、投資有価証券が 182 百万円それぞれ増加したことなどにより 631 百万円増加して 6,153 百万円となりました。

負債の部においては、主に未払法人税等が 891 百万円、賞与引当金が 621 百万円、長期借入金が 100 百万円それぞれ減少した一方で、その他の流動負債が 1,381 百万円増加したことなどにより、当四半期末における負債合計は 6,715 百万円と 259 百万円減少致しました。

純資産の部では、主に利益剰余金が 1,023 百万円、為替換算調整勘定が 132 百万円、少数株主持分が 244 百万円それぞれ増加したことなどにより、当四半期末における純資産の部は 1,437 百万円増加して 17,861 百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況においては、営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益が 3,566 百万円となり、売上債権の減少が 1,038 百万円、その他の流動負債の増加が 1,270 百万円あった一方で、賞与引当金の減少が 625 百万円、たな卸資産の増加が 311 百万円、法人税等の支払による支出が 2,054 百万円それぞれあったことなどにより 2,786 百万円の収入（前年同四半期連結累計期間は 152 百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、主に定期預金の預入による支出が 525 百万円、有形固定資産の取得による支出が 546 百万円、無形固定資産の取得による支出を 98 百万円行ったことなどの結果、1,240 百万円の支出（前年同四半期連結累計期間比 220 百万円増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、主に短期借入金の実行で 1,315 百万円の収入があった一方で、長期及び短期借入金の返済を 1,732 百万円、株主及び少数株主に対する配当金の支払を 665 百万円行ったことなどにより、1,070 百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は 186 百万円の収入）となりました。

以上の結果、当四半期末における現金及び現金同等物は 9,185 百万円（前年同四半期連結累計期間比 2,368 百万円増加）となりました。

なお、連結キャッシュ・フロー関連の主な数値は、以下のとおりです。

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) |
|-------------------------|--|--|
| I. 営業活動によるキャッシュ・フロー | △152,907 | 2,786,108 |
| II. 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,020,298 | △1,240,996 |
| III. 財務活動によるキャッシュ・フロー | 186,338 | △1,070,756 |
| IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1,203 | 83,842 |
| V. 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △988,071 | 558,197 |
| VI. 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,805,981 | 8,627,744 |
| VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,817,909 | 9,185,941 |
| 減価償却費 | 196,103 | 225,404 |
| のれんの償却額 | 141,253 | 140,788 |

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

東日本大震災の復興・復旧の投資の本格化、日銀の金融緩和策等がプラス要因となるものの欧州の財政金融問題からくるマーケットの縮小や米国景気の回復基調等の問題、消費税増税問題等からくる不確定要因から依然景気の先行きは、予断の許さない状況が続くと予想されます。

CRO関連事業については、当社においてモニタリング等の臨床開発を行う臨床開発本部、データマネジメント、製造販売後調査等のデータセンター、統計解析、登録・進捗管理、メディカルライティング、安全性情報サービス等の業務を行う臨床情報本部の両本部を中心に、新規事業にかかる企画立案・サービス、医療機器関係の臨床開発を行う臨床研究推進センターと共に、営業本部との連携を強化して新規受託の獲得を推進してまいります。また将来の受注体制の拡大を見据えて、人財を確保するため、先行費用を見込んでおります。

連結子会社に関し、派遣型CRO業務を行う株式会社イーピーメイトは、当社及び製薬会社を中心に事業展開を図ってまいります。

ジェネリック向けCRO業務と薬剤分析業務を中心に展開しております株式会社SCGは、受注案件の推進と当社グループとのシナジーを追求しつつ新規受注獲得に傾注してまいります。

BPOサービスを展開するEMS株式会社は、受注案件の遂行と中国グループ会社への外注を遂行する体制を整備してまいります。

海外CRO事業については、海外の臨床試験の受注活動を推進するグローバルリサーチカンパニー（事業部）は、国際臨床開発を受託するグループ会社と連携して受託体制の整備と新規案件の受注獲得に邁進してまいります。当社のグローバルリサーチカンパニー（事業部）と連携して益新国際医薬科技有限公司を中心に中国その他アジア・パシフィック地域における臨床試験サービスをより実効性のある体制に整備を図り、アジアの受託案件の遂行と新規受注案件の獲得に傾注し、事業拡大を目指してまいります。

中国事業については、中国におけるビジネスの拡大を図るべく、益新（中国）有限公司が中国事業本部と連携してBPO事業、ヘルスケア事業、創薬事業の三事業の推進を図ってまいります。現在、創薬業務、ヘルスケア商材を扱うヘルスケア業務の稼働準備を行っております。またその子会社である益新健康科技服務（蘇州）有限公司は、当社グループと連携してデータマネジメント業務のBPO業務サービスの稼働を図ってまいります。

非臨床業務を展開しておりますエルエスジー株式会社グループは、既存業務における新規案件の受注獲得に傾注すると共に、成長性のある分野の新サービスの展開を検討してまいります。

SMO関連事業については、株式会社イーピーメントと全面顧問股份有限公司が展開しており、株式会社イーピーメントにつきましては、引続き受注体制及びプロジェクト管理の強化を図ってまいります。そのための人財確保等の先行費用の増加を引続き見込んでおります。また、台湾においてSMO関連事業を展開しております全面顧問股份有限公司は、当社グループと協業しながら新規案件を獲得してまいります。

C/SO関連事業を展開しております株式会社ファーマネットワークは、引続き受託体制の整備を進めるために、新規案件の獲得に傾注してまいります。そのため、MR採用を進めており、人財確保等の先行費用を見込んでおります。

また医薬・医療・ヘルスケアの業界向けD/I（医薬品情報管理）業務とヘルスケアサービス業務を展開しております株式会社メディカルラインは、新規受注獲得に傾注してまいります。

医薬・医療系IT関連事業については、イートライアル株式会社がEDC関連サービスを主要業務として製薬会社及び医療研究施設から新規案件の受注獲得を推進すると共に新たな医薬・医療系IT関連サービスを模索しております。加えて、中国においては、往来軟件（北京）有限公司が、医薬・医療向けITサービスへの事業転換を図り、新規案件の受注獲得を推進してまいります。

これらにより平成24年9月期通期の連結業績見通しは、平成23年11月7日に発表しました予想数値を変更致しません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

【追加情報】

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,639,979 | 9,563,229 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,968,466 | 5,995,910 |
| 商品及び製品 | 379,976 | 414,047 |
| 仕掛品 | 467,760 | 739,712 |
| その他 | 1,425,294 | 1,715,290 |
| 貸倒引当金 | △3,998 | △4,042 |
| 流動資産合計 | 17,877,479 | 18,424,147 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,432,529 | 1,964,372 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 553,851 | 480,016 |
| その他 | 307,174 | 311,895 |
| 無形固定資産合計 | 861,025 | 791,912 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 459,200 | 641,740 |
| 敷金及び保証金 | 1,266,543 | 1,225,826 |
| その他 | 1,502,735 | 1,529,259 |
| 投資その他の資産合計 | 3,228,479 | 3,396,826 |
| 固定資産合計 | 5,522,035 | 6,153,111 |
| 資産合計 | 23,399,514 | 24,577,259 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 286,066 | 218,541 |
| 短期借入金 | 15,000 | 33,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 100,000 | 100,000 |
| 未払法人税等 | 1,331,746 | 440,202 |
| 賞与引当金 | 965,596 | 344,545 |
| 受注損失引当金 | 112,700 | 77,000 |
| その他 | 2,247,035 | 3,628,411 |
| 流動負債合計 | 5,058,144 | 4,841,700 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 900,000 | 800,000 |
| 退職給付引当金 | 418,490 | 485,028 |
| 役員退職慰労引当金 | 267,753 | 228,086 |
| 資産除去債務 | 245,232 | 273,544 |
| その他 | 85,553 | 86,953 |
| 固定負債合計 | 1,917,030 | 1,873,613 |
| 負債合計 | 6,975,174 | 6,715,314 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,875,251 | 1,875,251 |
| 資本剰余金 | 1,826,300 | 1,826,300 |
| 利益剰余金 | 10,820,222 | 11,843,940 |
| 自己株式 | △317,258 | △317,258 |
| 株主資本合計 | 14,204,516 | 15,228,234 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △62,593 | △25,317 |
| 為替換算調整勘定 | △180,589 | △48,110 |
| その他の包括利益累計額合計 | △243,183 | △73,428 |
| 少数株主持分 | 2,463,006 | 2,707,139 |
| 純資産合計 | 16,424,339 | 17,861,945 |
| 負債純資産合計 | 23,399,514 | 24,577,259 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 23,220,132 | 25,629,863 |
| 売上原価 | 16,052,569 | 17,047,540 |
| 売上総利益 | 7,167,563 | 8,582,322 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,072,401 | 4,909,103 |
| 営業利益 | 3,095,162 | 3,673,218 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,361 | 8,082 |
| 保険解約益 | 13,325 | 18,944 |
| その他 | 42,667 | 30,156 |
| 営業外収益合計 | 61,354 | 57,183 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,451 | 18,660 |
| 為替差損 | 31,645 | 98,917 |
| 持分法による投資損失 | 24,129 | 14,836 |
| その他 | 2,255 | 7,980 |
| 営業外費用合計 | 65,482 | 140,395 |
| 経常利益 | 3,091,033 | 3,590,006 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 6,171 |
| 補助金収入 | — | 63,250 |
| 保険解約返戻金 | 13,611 | — |
| その他 | 3,100 | — |
| 特別利益合計 | 16,712 | 69,421 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 33,098 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 125,400 | — |
| システム開発中止に伴う損失 | — | 61,413 |
| 投資有価証券評価損 | 6,665 | 31,054 |
| その他 | 54,777 | — |
| 特別損失合計 | 219,941 | 92,467 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,887,804 | 3,566,961 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 843,388 | 1,195,991 |
| 法人税等調整額 | 597,892 | 479,218 |
| 法人税等合計 | 1,441,281 | 1,675,209 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,446,523 | 1,891,751 |
| 少数株主利益 | 204,135 | 242,142 |
| 四半期純利益 | 1,242,387 | 1,649,608 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,446,523 | 1,891,751 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △33,045 | 37,276 |
| 為替換算調整勘定 | 23,237 | 151,437 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,485 | 3,619 |
| その他の包括利益合計 | △7,322 | 192,333 |
| 四半期包括利益 | 1,439,200 | 2,084,085 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,223,924 | 1,819,364 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 215,276 | 264,721 |

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | 調整額(注) (千円) | 四半期連結損 益計算書 計上額 (千円) |
|---------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|------------|----------------|-------------------------------|
| | CRO関連 事業(千円) | SMO関連 事業(千円) | CSO関連 事業(千円) | IT関連 事業(千円) | 計 (千円) | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 14,892,276 | 3,561,767 | 3,875,106 | 890,982 | 23,220,132 | — | 23,220,132 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 46,591 | 1,766 | 5,526 | 249,106 | 302,991 | (302,991) | — |
| 計 | 14,938,867 | 3,563,534 | 3,880,633 | 1,140,089 | 23,523,124 | (302,991) | 23,220,132 |
| セグメント利益 | 2,199,411 | 642,532 | 210,784 | 38,908 | 3,091,637 | 3,524 | 3,095,162 |

(注) セグメント利益の調整額 3,524 千円は、セグメント間取引消去等の調整額であります。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | 調整額(注) (千円) | 四半期連結損 益計算書 計上額 (千円) |
|---------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|------------|----------------|-------------------------------|
| | CRO関連 事業(千円) | SMO関連 事業(千円) | CSO関連 事業(千円) | IT関連 事業(千円) | 計 (千円) | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 16,505,037 | 4,394,195 | 4,461,128 | 269,501 | 25,629,863 | — | 25,629,863 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 229,346 | 1,987 | 26,185 | 268,670 | 526,190 | (526,190) | — |
| 計 | 16,734,384 | 4,396,183 | 4,487,313 | 538,172 | 26,156,053 | (526,190) | 25,629,863 |
| セグメント利益 | 2,625,903 | 509,143 | 508,699 | 13,284 | 3,657,030 | 16,188 | 3,673,218 |

(注) セグメント利益の調整額 16,188 千円は、セグメント間取引消去等の調整額であります。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産実績

| 区分 | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) (千円) | 前年同期比(%) |
|-------------|--|----------|
| CRO関連事業 | | |
| モニタリング業務 | 8,472,026 | 119.8 |
| データマネジメント業務 | 6,388,843 | 105.0 |
| CROその他業務 | 2,063,806 | 99.3 |
| CRO関連事業計 | 16,924,676 | 111.1 |
| SMO関連事業 | 4,392,000 | 123.2 |
| CSO関連事業 | 4,458,664 | 115.0 |
| IT関連事業 | 297,715 | 31.9 |
| 合計 | 26,073,056 | 110.4 |

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

| 区分 | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) | | | |
|-------------|--|----------|------------|----------|
| | 受注高(千円) | 前年同期比(%) | 受注残高(千円) | 前年同期比(%) |
| CRO関連事業 | | | | |
| モニタリング業務 | 8,162,100 | 87.0 | 16,888,952 | 137.2 |
| データマネジメント業務 | 5,619,425 | 114.7 | 13,178,784 | 98.6 |
| CROその他業務 | 2,027,603 | 81.2 | 1,055,607 | 98.0 |
| CRO関連事業計 | 15,809,129 | 94.2 | 31,123,344 | 116.3 |
| SMO関連事業 | 5,850,591 | 130.9 | 8,044,101 | 141.1 |
| CSO関連事業 | 4,213,243 | 94.7 | 3,983,780 | 96.6 |
| IT関連事業 | 245,717 | 26.0 | 132,120 | 43.0 |
| 合計 | 26,118,682 | 98.0 | 43,283,347 | 117.3 |

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

| 区分 | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) (千円) | 前年同期比(%) |
|-------------|--|----------|
| CRO関連事業 | | |
| モニタリング業務 | 8,392,186 | 118.3 |
| データマネジメント業務 | 6,063,571 | 106.0 |
| CROその他業務 | 2,049,279 | 98.7 |
| CRO関連事業計 | 16,505,037 | 110.8 |
| SMO関連事業 | 4,394,195 | 123.4 |
| CSO関連事業 | 4,461,128 | 115.1 |
| IT関連事業 | 269,501 | 30.2 |
| 合計 | 25,629,863 | 110.4 |

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。